



WIRE STROP

CE 0082

EN 795 type B: 2012

GB 30862-2014 / B

CEN / TS 16415: 2013

XF 494-2004: FZL-B-Q

ANSI Z359.18

EN 354: 2010 (<200 cm)

NFPA

UK

EARC

CA

TP TC 019/2011

Anchor strap
Lingue d'amarrage

WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:

- Read and understand all instructions for Use.
- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.

FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation de cet équipement.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.

LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.



Latest version
Dernière version



Other languages
Autres langues



Technical tips
Conseils techniques



PPE checking
Fiche de contrôle EPI

Warning symbols
Panneaux d'alertes

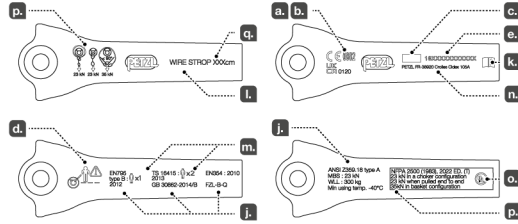


PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM

ISO 9001 © Petzl
Tel: +33(0)4 76 92 09 00
Made in Taiwan



Traceability and markings Traçabilité et marquage



CE 0082
Apave Exploitation France SAS
8 Rue du Général Audran
92412 Courbevoie cedex
France
N°0082

Individual number / Numéro individuel
YY M 0000000 000



NFPA CERTIFICATION FOR WIRE STROP

MEETS THE MULTIPLE CONFIGURATION STRAP REQUIREMENTS OF NFPA 1983, INCORPORATED IN THE 2022 EDITION OF NFPA 2500

MINIMUM BREAKING STRENGTH AND RATING ARE DETERMINED USING A BASKET (U) CONFIGURATION. IN ADDITION, THIS STRAP HAS A MINIMUM BREAKING STRENGTH OF:

23 kN IN A CHOKER CONFIGURATION
23 kN WHEN PULLED END TO END.



T (TECHNICAL USE)
MBS 35kN
NFPA 2500 (1983) - 2022

Exposure of the strap to flame or high temperature beyond these limits could cause the strap to melt, burn and fail. Take care to protect the strap from such exposure during use, transport, storage, etc. Read this notice carefully and keep it in a permanent record for reference after it is removed from the strap. Any user of the strap should be provided with a copy of this notice for reference before and after each use.

Additional information regarding auxiliary equipment can be found in NFPA 1500 and NFPA 1858 and NFPA 1983, incorporated in the 2022 edition of NFPA 2500.

WORKING LOAD LIMIT: 300 kg

CERTIFICATION NFPA POUR WIRE STROP

RÉPOND AUX EXIGENCES NFPA 1983, DE L'ÉDITION 2022 DE LA NFPA 2500 POUR LES ANCRAGES À CONFIGURATION MULTIPLE.

LES CHARGES DE RUPTURE MINIMUM SONT DÉTERMINÉES EN CONFIGURATION BASKET (U); EN COMPLÉMENT, CETTE SANGLE À UNE CHARGE DE RUPTURE MINIMUM DE :

23 kN EN CONFIGURATION ÉTRANGLEUSE
23 kN EN TRACTION DIRECTE.

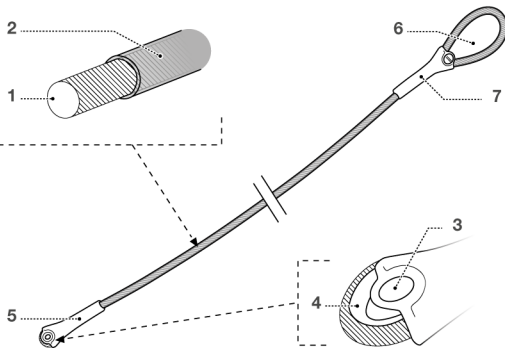
L'exposition de la sangle à la flamme ou à de hautes températures au-delà de ces limites, peut la faire fondre, brûler et rompre. Prenez soin de protéger la sangle de ces cas pendant l'utilisation, le transport, le stockage, etc. Lisez attentivement cette notice et conservez-la dans un registre après l'avoir retirée de la sangle. Tous les utilisateurs de cette sangle doivent recevoir une copie de cette notice comme référence avant et après chaque utilisation.

Des informations complémentaires sur les systèmes d'évacuation sont disponibles dans la NFPA 1500, NFPA 1858 et NFPA 1983, incorporées dans l'édition 2022 de la norme NFPA 2500.

CHARGE D'UTILISATION MAXIMUM : 300 kg

1. Field of application (text part)
 Champ d'application (partie texte)

2. Nomenclature

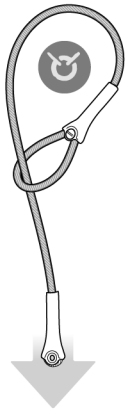


3. Inspection, points to verify
 Contrôle, points à vérifier

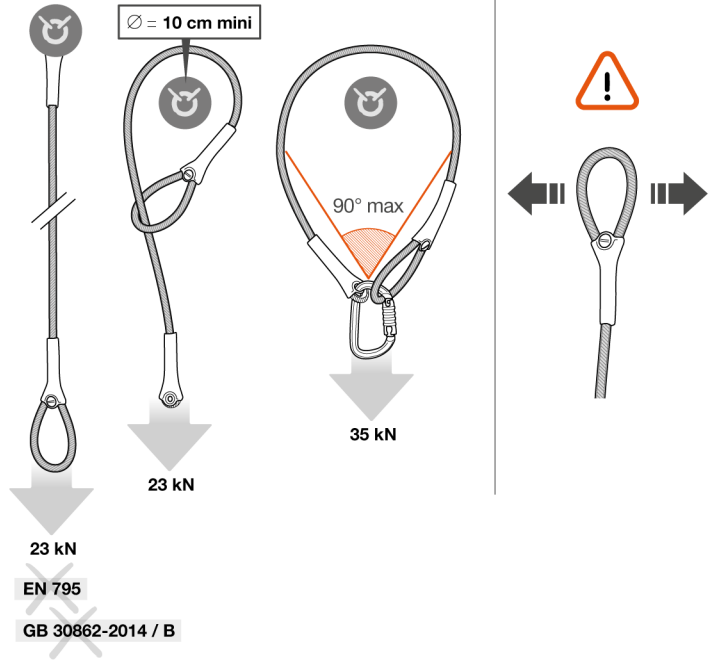


4. Compatibility (text part)
 Compatibilité (partie texte)

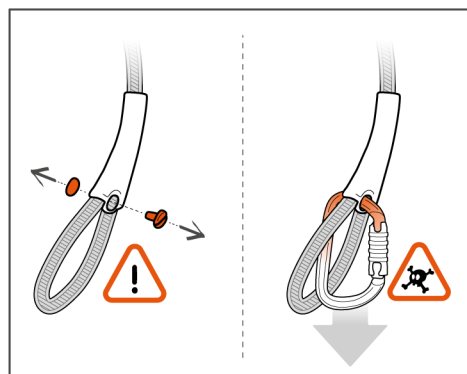
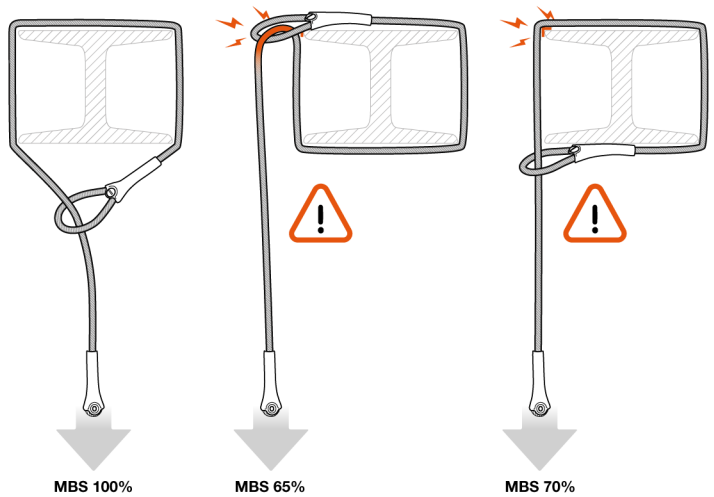
ANCHORAGE CONNECTOR
 IN ACCORDANCE WITH ANSI/ASSP Z359.18 type A
CONNECTEUR D'ANCRAGE
 CONFORME À ANSI/ASSP Z359.18 type A



5. Installation and strength
 Installation et résistance



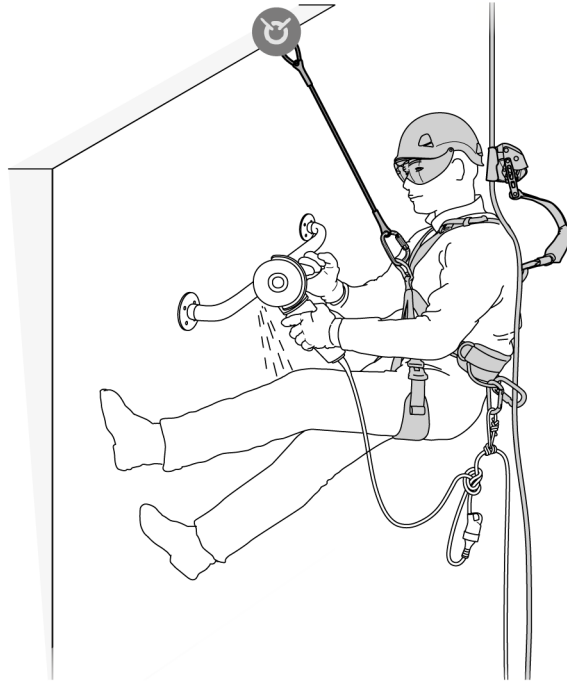
Configuration:
 Placement :



6. EN 354 Lanyard
Longe EN 354

WIRE STROP 50, 100, 150 cm

WIRE STROP 200, 300 cm



7. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie



unlimited
illimitée

B. Acceptable T°
T° tolérées



+ 80°C / + 176°F
- 40°C / - 40°F

C. Precautions for use / Précautions d'usage



D. Cleaning / Nettoyage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

E. Drying / Séchage



+ 30°C maxi.
+ 86°F maxi.

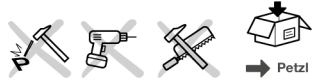
F. Storage - Transport
Stockage - transport



G. Maintenance
Entretien



H. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
Questions - Contact



本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、くわかつの例のみを掲載しています。製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等はPetzl.comで参照できますので、定期的に確認してください。

警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL 04-2968-3733)にご相談ください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人保護用具 (PPE) です。

ワイヤースリングです。
人ひとりに対して使用可能な Type B 仮設アンカー (EN 795:2012 type B) です。
2人に対して使用可能な Type B 仮設アンカー (GB 30862-2014 / B) です。
CEN/TS 16415 に適合したアンカーです： 2人での使用。
EN 354:2010 に適合したランヤードです。
この製品を吊り上げ作業には使用しないでください。
本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告

この製品を使用する活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととする。

使用前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についてもその責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) ケーブル、(2) 外皮、(3) カラビナアタッチメントホール、(4) シンプル、(5) スリーブ、(6) アタッチメントループ、(7) スリーブ (ホールプラグ付)

素材: 亜鉛メッキ鋼、ステンレススチール、アルミニウム、ポリウレタン

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。

ベツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります) 行うことをお勧めします。また、墜落を止めたり製品を落下させたりした等の異様な状況の後にも行うことをお勧めします。警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人保護用具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人保護用具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前および署名。製品本体に次回点検日を記入することをお勧めします。

毎回、使用前に

外皮およびケーブルの状態 (変形、亀裂、傷、摩耗、腐食等がないこと)を確認してください。外皮の状態だけでなく、ケーブルの状態が確認できない場合は、製品を使用しないでください。シンプル、スリーブの状態およびカラビナが適切に取り付けられていることを確認してください。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全てが構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

4.適合性

この製品がシステムの中その他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。アンカーと併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ヨーロッパにおけるコネクターの規格 EN 362)。

5.設定方法および強度

WIRE STROP は、シングルの設定 (強度 23 kN)、構造物に回して締める設定 (強度 23 kN)、または構造物に回し掛ける設定 (角度が 90 度以下で強度 35 kN) で使用可能です。強度の値は、認証試験で使用された構造物と同様の構造物で測定されています。ワイヤースリングの強度が回し掛けしている構造物の強度を上回ることはありません。

回して締める方法:

構造物に回して締める際、最適な強度が得られるようにワイヤースリングを整えてください。状況に適した長さのワイヤースリングを使用してください。構造物に回し掛ける際、角度を 90 度以下に保つ必要があります。角度が大きくなる場合は、より長いワイヤースリングを使用してください。ワイヤースリングを傷つける可能性がある構造物の表面状態および鋭角に注意してください。スリーブのホールプラグを取り外さないでください。意図せずに強度の無いアタッチメントポイントを作ってしまう危険があります。

6.EN 354 に適合したランヤード

50、100、150cm の WIRE STROP のみです。

ケーブルランヤードは墜落のエネルギーを吸収しません。墜落の危険を避けるため、ユーザーとアンカーの間のランヤードを張った状態に保ってください。

ABSORBICA 等のエネルギーアブソーバーに接続されていないランヤードは、フォールアラート用には使用できません。エネルギーアブソーバーに接続されたランヤードの全長 (コネクターおよび末端を含む) が、2 m を超えてはいけません。ランヤードが鋭いエッジに接触する危険がある場合は、作業を開始する前に適切な予防策を講じてください。墜落の危険がある場所を避けてください。本製品はひばり結びでハーネスに取り付けるようにはデザインされていません。エネルギーアブソーバー付ランヤード 2 本を同時に使用しないでください。

7.補足情報

本製品は個人保護用具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。

-アタッチメントポイントには、フォールアラートシステム 1 つのみ接続可能です

- フォールアラートシステムの一部としてアンカーを使用する場合は、墜落が止められた時にユーザーにかかる衝撃荷重を 6 kN 以下に抑えるための手段を講じる必要があります
- アンカーにより構造物にかかる最大荷重は、アンカーを構造物に戻して締める場合と 23 kN、アンカーを構造物に回し掛ける場合で 35 kN です
- 荷重がかかるとアンカーが 20mm 伸びることがあります
- 製品を劣化させる原因となる腐食が起こりやすい環境に注意してください

- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際につきすみやかに対処できるように、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります

-アンカーまたはアンカー構造物は、ユーザーの体より上に位置するのが望ましく、EN 795 の要求事項 (最低でも 12 kN の強度) を満たしていなければなりません

-フォールアラートシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります

-墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。墜落時に製品が損傷するリスクを抑えるため、アンカーより低い位置で作業してください

-フォールアラートシステムで身体をサポートに使用できるのは、フォールアラートハーネスのみです

-複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります

-警告、危険: 製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですくれないように注意してください。また、製品が溶けたり、燃えたり、切断したりするおそれのある炎や高温に接触しないよう注意してください

-ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります

-併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください

-取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていないければなりません

-取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください

- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください

ANSI/ASSE Z359.18 仕様

WIRE STROP は、ANSI/ASSE Z359.18 規格の要求事項に応じてテストされています。注意: 本製品がこの規格に適合していることは、アンカー構造物および本製品が接続されるアンカーには適用されません。そのため、アンカー構造物またはアンカーには 5000 ポンド (22.2 kN) の強度が求められますが、適用される法令によってはそれより低い強度でも使用可能な場合があります。その場合、使用前に十分な知識を持つ人物による確認が必要です。用具の点検またはメンテナンスの期日を超えた場合、点検が行われるまでは用具を使用しないよう、ラベル等で明示しておく必要があります

廃棄基準:

警告: 極めて異様な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:
-耐用年数を経過した
-大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった
-点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある
-完全な使用履歴が分からない (例: 判読できない製品のマーキング)
-該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数 (特に設けていません) - B.マーキング - C.使用温度
D.使用上の注意 - E.クローニング - F.乾燥 - G.保管 / 持ち運び - H.メンテナンス - I.改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - J.問い合わせ
3年保証
原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合は保証の対象外とします: 通常の摩耗や傷、腐食、改造や改造、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。
警告のマーク
1.重傷または死につながるおそれがあります。2.事故や怪けにつながる危険性があります。3.製品の機能や性能に関する重要な情報です。4.してはいけない内容です。

トレーサビリティとマーキング

a.個人保護用具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b.この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c.トレーサビリティ: データマトリクスコード - d.アンカーに対しての位置: 墜落距離を抑え、振られによるリスクを軽減するために、アンカーより低い位置で作業してください - e.個別番号 - f.製造年 - g.製造月 - h.口栓 - i.個体識別番号 - j.規格 - k.取扱説明書をよく読んでください - l.モデル名 - m.人ひとりに対して使用 (EN 795) または 2 人に対して使用 (TS 16415) できます - n.製造者住所 - o.NFPA 認証機関 - p.構造物への設定方法に応じた強度 - q.長さ

CZ

Tyto pokryty vyšetřují, jak správně používat vaše vybavení. Popisyň jsou pouzít některé techniky a způsoby použití.

Vařující symboly upozorňují na některá potencionální nebezpečí spojená s použitím vašeho vybavení, ale není možné uvést všechny případy. Navštřvujte Petzl.com a sledujte aktualizace s doplněnými informacemi.

Všř odpovědnostř je vřnovat povinnost každžmu upozorněni a pouzít vaše vybavení správnř způsobem. Nezapomřte pouzít toto vybavení vřzřvi nebezpečí. Máte-li jakěkoliv pochybnosti nebo obtřžes s porozuměním návodu, kontaktujte firmu Petzl.

1. Rozsah pouzítí

Osobni ochrannř prostředek (OOP) pouzívány při ochraně proti pádu.

Dočasné kotvřící zařizení typu B (EN 795: 2012 typ B), pro pouzítí jednou osobou. Dočasné kotvřící zařizení typu B (GB 30862-2014 / B), pro pouzítí jednou se dvřma osobami. Kotvřící zařizení splňující normu CEN/TS 16415: pouzítí pro dvě osoby.

Spojovací prostředek EN 354: 2010.

Tento prostředek nepouzívajte jako zvedací zařizení. Zařizení tohoto výrobku nesmř překřitř uvedenou hodnotu pevnosti, výrobek nesmř být pouzíván jinřm způsobem, než pro který je uřčen.

Zodpovědnost

UPOZORNĚNÍ

Cinosti zahrnující pouzívání tohoto výrobku jsou s podstatř nebezpečné. Za své jednání, rozhodování a bezpečnost zodpovědáte sami.

Přesř pouzíváním tohoto výrobku je nutné:

- Přesř si a prodávacem celý návod k pouzítí.
- Nacvřtř správně pouzívání výrobku.
- Seznámtř se s možnostmi výrobku a s omezenými jeho pouzítí.
- Pochopit a přijmout rizika spojená s jeho pouzíváním.

Opomenutř při porušení některého z těchto pravidel mřže vést k vřznému poraněni nebo smřtř.

Tento výrobek smř pouzít pouze odborně způsobilá a odpovědně osoby, nebo osoby pod přímřm vedením a dohledem těchto osob.

Za své činř, rozhodování a bezpečnost zodpovědáte sami a stejě jste si vědomi mřžných následků pěstřie neještř ochrany, nebo neještř ochrany v pozici tuto zodpovědnost přijmout, nebo pokud nerozumřte jakěkoliv z těchto instruktř, výrobek nepouzívajte.

2. Popis částř

(1) Ocelové lano, (2) Ochrannř obal, (3) Připojovací otvor pro karabinu, (4) Objímka, (5) Ochrannř krytř, (6) Připojovací oko, (7) Ochrannř krytř se šroubovacř zásepkou. Materiály: galvanizovaná ocel, nerzová ocel, hřink, polyuretan.

3. Prohlídka, kontrolní body

Vaše bezpečnost závisř na neporušenosti vašeho vybavení.

Přesř doporučte hloubkově revize odborně způsobilou osobou nejměně jednoukrát za 12 měsícř (v závislosti na aktuální legislativě ve vařší zemř, a na podmřnkách pouzítí) a po každě vřměnčné udalosti, jako napřiklad zachycení pádu, nebo pádu samotného zařizení.

Upozorněni: intenzita vašeho pouzívání mřže zpřsobit to, že bude potřeba častěř provádtř revize OOP. Postupujte dle krokř uvedenřch na Petzl.com. Vysledky revize zaznamřňte vařem formuláři pro revize OOP: typ, model, kontakt na výrobce, sřrievě nebo kusovř číslo, datum: výroby, prodaje, prvňho pouzítí, dalří periodické revize; problémy, poznámky, jměno a podpis inspektora. Doporučujeme, abyste datum dalř revize zapsali přímř na vařř produkt.

Před každřm pouzítím

Zkontrolřte stav ochranněho obalu a ocelového lana (přítomnost deformací, prasklin, vřpřř, opřtřřbenř, korozce...). Pokud stav ochranněho obalu brání kontrole ocelového lana, vyřaďte produkt z pouzítí. Zkontrolřte stav objímky a ochrannřch krytřř, a je-li spojka uřdřována ve správně poloze.

Během pouzívání

Je dležitěř pravidelně kontrolovat stav výrobku a jeho spouštění s ostatními prvky systému. Vřzř se pevnědřte, jsou-li vřšechnř součástř systému navzájem spojenř ve správně poloze.

4. Slučitelnost

Ověřte si slučitelnost tohoto výrobku s ostatními prvky vašeho systému při daném pouzítí (slučitelnost = dobrá součinnost). Vybavenř pouzívány s vařim kotvicim zařizením smř spřlňvat současné pouzítí pro vařř zemř (např. EN 362 spojky).

5. Instalace a pevnost

WIRE STROP lze pouzítat jednoduě přímř (pevnost 23 kN), provlečením kolem struktury (pevnost 23 kN) nebo otamáním kolem struktury (pevnost 35 kN s maximálním ůhlem sevření smřček 90°). Hodnoty pevnosti jsou měřeny na strukture identické té, na které byl provádenř certifikáční zkouškř. Pevnost kotvicího bodu není vřtřně nepevnost pouzítě struktury. Pouzítř provlečením:

Při provlečení kolem struktury vyřvrtajte smřčku pro rovnoměrně rozloženř pevnosti. Pouzítě délku vhodnou pro danou situaci: takovou, která umožnř dodřzet maximální ůhel sevření 90° při otamání kolem struktury. Pokud je ůhel větší, pouzítě delřř smřčku. Pozor! Na povrch struktury a ostrě hrany, které by mohly poškodit smřčku. Neodstrařujte šroubovacř zásepku: nebezpečř nevšedomého vytvoření pripojovacího bodu, kterř nemá řždnou pevnost.

6. Spojovací prostředek EN 354

WIRE STROP 50, 100 a 150 cm pouze.

Ocelové lano neabsorbuje pádovřu energii; spojovací prostředek mezi uživatelem a kotvicim bodem udržuje vřdy napnutř, aby se zabřránilo nebezpečř pádu. Spojovací prostředek nesmř být pouzít pro zastavení pádu, pokud není pripojen k tlumičř pádu (např. ABSORBICA). Ocelovř dšška spojovacího prostředku pripojěného k tlumičř pádu nesmř překročit 2 m (včetně koncř u spojky).

Pokud si přřed zavěšením práce myslíte, že hrozř nebezpečř kontaktu vašeho spojovacího prostředku s ostrřmi hranami, uřitěte nezbytnř bezpečnostní opatření.

Vybřjte se mřstřm s nebezpečřm pádu. Tento spojovací prostředek není konstruován pro uzavazování lšičř smřčky. Dva spojovací prostředky opatřené tlumičř pádu by neměly být pouzívány současně.

7. Doplněné informace

Tento produkt splňuje Nařizenř (EU) 2016/425 o osobních ochrannřch prostředcích. Prohlášenř o shodě EU je dostupné na Petzl.com.

- Pouze jeden zachycovacř pádu, nebo jeden polohovacř systém smř být pripojen do pripojovacích bodř.

- V případě, že kotvřící zařizenř je pouzíváno jako součastř systému zachycení pádu, musř být užitř chráněn ve smyslu zřizenř ršivě nřsř tak, že při zastavení pádu na uživatele působř síla maximálně 2000 N (22,2 kN).

- Maximální zatřžení, kterě smř být přeneseno do struktury kotvřící smřčkou je 23 kN lšičř smřčkou a 35 kN položenřm koticim strukturu.

- Při zatřžení musř dojt k 20 mm prodouření kotvicího zařizení.

- Pozor! Na korozivní prostředí, kterě mřže výrobek.

- Musřte mít zřchrněnř ršivě a prostředky pro jeho rychlou realizaci v případě obtřž vřznych při pouzívání tohoto vybavení.

- Kotvicí bod nebo konstrukční kotvicí bod by se měl předsnostně nacházet nad polohou uživatele a mřž by spřlňvat požadavky normy EN 795 (minimální pevnost 12 kN).

- V systému zachycení pádu je dležitěř přímř pouzítí zkontrolovat požadovanou vahou hloubku pouzítě uživatelem, aby se v případě nřřdu předsře nřzřdu na překážku, nebo na zem.

- Zkontrolřte správnou polohu kotvicího bodu, aby bylo minimalizováno nebezpečř a dšška pádu. Pohybujte se pod kotvicim bodem, abyste snížili nebezpečř poškození výrobku v případě pádu.

- Zachycovací postroj je jedinř povolenř prostředek pro ochranu těla v systému zachycení pádu.

- Jestřte pouzívate ršzné částř vřstroje, mřže nastat nebezpečná situace, ve kterě je zabezpečovací funkce jedně součastř narušena funkcí jině součastř vřstroje.

- UPOZORNĚNÍ - NEBEZPĚČř: dbajte na to, aby se vařř výrobky neodřaly o drsně nebo ostrě plochy, a aby se nedostaly do kontaktu s ohřmřm nebo vysokými teplotami, které by mohly rozbitř, spálit nebo poškodit.

- Uživatele provádtějící aktivily ve vřškách a nad vahou hloubkou musř být v dobrém zdravotním stavu. UPOZORNĚNÍ: nehybně zavěšenř v postroji mřže zpřsobit vřzdně zraněni nebo smřtř.

- Je nutné dořržovat pokyny pro pouzítí každého prostředku, kterř je pouzít ve spojení s tímto produktem.

- Návod k pouzítí musř být dodán uživateli v jazyce tě země, ve kterě bude vybavenř pouzíváno. - Návody k pouzítí si po odstraněním z produktu uchovtejte pro pozdějš potřebu.

- Označeni produktu udržtejte křlečné.

ANSI/ASSE Z359.18 specifikace

WIRE STROP byl testován podle požadavků normy ANSI/ASSE Z359.18. Upozorněni: shoda s touto normou se nevztahuje na konstrukční kotvřící body nebo kotvřící body, ke kterřm bude pripojeno vybavenř. V řtřto souvislosti by musř být musř konstrukční kotvřící bod nebo kotvřící bod pevnost 5000 lb (22,2 kN). Je sřž nutněř pevnost mřže být přřtřženř v závislosti na pouzítěných právnřch předpřslech pro vařř připadř. V takovřm případě musř být kotvřící bod před pouzítřm schválen odpovědně osobou.

Pokud došlo k expiraci obřř platnosti revize nebo údržby vybavení, označte produkt nálepkou, že vybavenř nesmř být pouzíváno, dokud nebude provedena novř revize.

Kdy vaše vybavenř vyřadit:

UPOZORNĚNÍ: některě vřměnčné situace mohou zpřsobit okamžitě vyřazenř výrobku již po prvňm pouzítí; to závisř na druhu, intenzitě a prostředí ve kterem je výrobek pouzíván (zněmřné prostředí, mořské prostředí, ostrě hrany, vysokě teploty, chemikálie, atd.).

Výrobek musř být vyřazen pokud:

- Přesřhne dobu své životnosti.
- Břl vystaven těžkému pádu nebo velkému zatřžení.
- Napředě periodickou prohlídku, nřkte jakěkoliv pochybnosti o jeho spolehlivosti.
- Nezměřte jeho upřnou historii pouzívání (např. nešlešné označeni produktu).
- Se stane zastaralřm vzhledem k legislativě, normám, technickř nebo slučitelnosti s ostatními vybavením, atd.
- Takovř produkt znehodnotte, abyste zamezili jeho dalřšmu pouzítí.

Piktogramy:

A. Neomezenř životnost - B. Označeni - C. Povoleně teploty - D. Bezpečnostní opatřeni - E. Ošřtění - F. Sušenř - G. Skladování/transport - H. Údržba - I. Upravř výrobku (zakázány mimo provozovny Petzl, kromě vřměny náhradních dílř) - J. Dotazy/kontakt

3 roky záruka

Na vady materiálu a vady vzniklě ve výrobku. Nevztahuje se na vady vzniklě: běžřm opřtřřbením a roztrřžením, oxidací, ůpravami nebo opravami, nesprávnřm skladováním, nedostatečnou údržbou, nedobostř, nesprávnřm pouzítřm.

Varovné symboly

1. Situace představující bezprostředně riziko vřzného poraněni nebo smřti. 2. Vystavenř potencionálního riziku urazu nebo poraněni. 3. Dležitěř informace třkající se fungování nebo chování vašeho výrobku. 4. Neslučitelnost pouzítě.

Sledovatelnost a značeni

a. Splňuje požadavky nařizenř o OOP. Zkušebna provádtějící certifikáční zkouškř EU - b. Číslo oznaměného subjektu provádtějícího kontrolu výroby tohoto OOP - c. Sledovatelnost: označeni - d. Příkladovřm vzhledem ke kotvicim bodř pohybujte se pod kotvicim bodem za ůčelem snížení možně dšřky pádu a nebezpečř kyvadlověho pohybř - e. Vřrobnř číslo - f. Řřek výroby - g. Měsř výroby - h. Sřrievě číslo - i. Individuální kontrola - j. Normy - k. Pozorně čtěte návod k pouzítí - l. Identifikace typu - m. Pouzítí pouze pro jednu osobu (EN 795) nebo pouzítí pro dvě osoby (TS 16415) - n. Adresa výrobce - o. Certifikáční orgán NFPA - p. Pevnost podle zpřsobu pouzítě na strukture - q. Délka